

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日： 2020 年 1 月 12 日
事業所名： 夢門塾ゆうゆう西大寺

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	2		活動ごとに部屋を分けて行えている。
	②	職員の配置は適切である		3	2	個別対応が必要な児童が複数いるので、もう少し人員が欲しい。
	③	衛生面の管理が行き届いている	3	2		換気や消毒を定期的に行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している		5		出来ていないこともあったので、朝礼やミーティング時間などを使って今後は出来るようにしていきたい。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	3	2		前回のアンケートで、保護者様同士の交流や地域の子どもたちとの交流をしっかりとほしいと望まれていることが分かった。今年度計画予定だったがコロナ対策のため実施は出来なかった。今後できるようになれば取り入れていきたい。
	⑥	自己評価の結果を公開している	3	2		ホームページにて公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	2	3		月に1回は実施している。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	1	4		
	⑨	活動の計画をチームで行っている	3	1	1	個人で計画を立てている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	4	1		週ごとにレクリエーションを変えている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	3	2		活動表を作成し、いろいろな運動やレクリエーションを取り入れるように配慮している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	4	1		集団活動が難しい児もあり、その場合は個別対応している。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1		朝礼で確認している。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1		支援した日や翌日に記録を残すようにして、正しい記録を残し、支援の改善につなげている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5			定期的に保護者様と話し合い、見直しができている。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている		5		

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有（年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行えている	2	3		一部のみで全くできていないところもある。主に保護者を通して行っている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている		3	2	学校との情報共有ができていないところもある。コロナ対策のため長時間話し合う時間を取るのは現在難しいが、送迎時にでも少しずつ情報共有をしていきたい。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している		3	2	該当者なし。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	1	3	必要に応じて連絡をしているが、コロナのため研修を受けるのは難しかった。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	5			送迎時にしていることが多い。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	5			契約時にしている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	4	1		個人で助言できないものは相談し、返事している。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	—	—	—	コロナ対策のため本年度は開催が困難であった
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			大きな苦情が出たことはないが、苦情が出た場合は迅速に対応できるようにしていきたい。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	5			毎月園だよりを発行している。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	5			個人情報のある書類は鍵付きの棚に入れて保管している。その他、写真などの管理も保護者様に確認し、許可を得た人のみ使用している。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			子どもについては、イラスト付きの表で分かりやすくすることを伝えている。また、必要な子に関しては絵カードでやり取りをしている。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	2	2	1	コロナ対策のため密を避けたが、地域の公園に出掛け挨拶を交わす程度の関わりはした。／今年度はコロナにより実施できていない。
非常時などの対応	㉚	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5			マニュアルが更新される度に周知できている。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	5			年に2回行っている。
	㉜	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	1		年に1度は必ず行っている。
	㉝	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	5			職員、保護者と相談の上、必要になった場合は書類に記載して実施している。
	㉞	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	2	1	2	与薬表を使用したことがない。
	㉟	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	4	1		ヒヤリハットに記入している。共有については当事者と管理者のみになっていることがあるので、全員で共有していきたい。
保護者様評価、自己評価についてまとめ						
保護者様からは満足されているというご意見を多くいただいているが、その中で衛生面の配慮が行き届いているか、活動プログラムが固定化していないか等、出来ていても上手く周知できていない部分が見受けられた。園だよりやブログ、連絡帳などを使って保護者様へ発信できるようにしていきたい。また、職員からの意見にも出ていたが、学校や他施設との連携が密にできていないところもあったので、職員体制が整ったら力を入れていきたい。						